

# 子どもの心をリラックスさせる おやすみ前の絵本タイム

3歳児にとっては毎日が  
新しい発見と冒険の連続。  
体力の限界まで遊ぶ時期だからこそ、  
気持ちを落ち着かせる時間を  
用意してあげましょう。

子どもの気持ちをリラックスさせるための効果的な方法のひとつに、寝る前の絵本の読み聞かせがあります。1日の終わりに親子で寄り添い、おなかの中ですっと聴き続けていたやさしいお母さんの声で絵本を読んであげることで、お子さんの心を落ち着かせてあげることができます。読みながら抱きしめるなど、スキンシップをしてあげれば自己肯定感も高まり



日本ハグ協会会長  
高木さと子さん

誰にもできる簡単なコミュニケーション「ハグ」とコミュニケーションを合わせた「ハグニケーション」を提唱。企業、団体、家庭に向けてさまざまな講演活動やイベント等に取り組んでいる。自身も15歳と13歳の男の子のママ。



ます。また、物語を通してたくさんの言葉に触ることは、文字や言葉の習得にもつながります。絵本の世界に入り込むなかで物語に出てくる登場人物の気持ちを経験でき、それがきっかけとなって相手の気持ちを思いやることのできる子に育つようになります。

そして、この時期にぜひチャレンジしてほしいのが英語の絵本の読み聞かせです。英語であるとか日本語であるとか、そんな観念さえない3歳児はイラストとともに英単語に触ることで、言葉を音のように“すう～”っと吸収します。頭も柔らかく、柔軟性のあるこの時期は、安心できる環境で社会性や人間形成をしていくチャンスなのです。私自身、子育てを通して数十年ぶりに触れた絵本の世界には、びっくりするほど多くの気づきと学びがありました。おやすみ前の絵本タイム。親子で一緒に楽しんでくださいね。